

次世代の地域づくり中核人材育成事業

## 第1弾「みかわまち納涼祭」大成功!

本事業は、地域活動に貢献している「青年ファシリテーター」の指導や助言をもとに、中高生が地域活動プログラムを企画・運営していく活動を通して「次世代の地域づくりリーダー」としての資質を高めることをねらいとしています。今年度、三川町中高生ボランティアサークル「来夢来人(らいむらいと)」の皆さんと一緒に活動しており、第1弾と第2弾に分けて活動を進めていく予定です。第1弾は地域のイベントに参加し、自分たちが企画したプログラムを実践すること、第2弾は自分たちでイベントを企画・運営することを計画しています。その第1弾の活動発表の場である「みかわまち納涼祭」が8月26日(土)に三川町のいろり火の里で開催されました。

青年ファシリテーターからアドバイスをもらいながら、3回の企画会議を経て、納涼祭のイベントであるキッズタイムで「ビンゴ大会」「クラフト体験コーナー」「フォトスポット製作」「レモネードスタンドプロジェクト レモネード販売」を行いたいという方向に決定。中高生たちは話し合いや準備活動を進めていく中で、自分たちのやりたいことがどんどん形になっていくことの楽しさを感じている様子でした。

納涼祭当日、「ビンゴ大会」では、先着50名のイベントでしたが、すぐに定員を超える人気ぶり。受付や進行を中高生が中心となって進め、大いに盛り上がりました。「クラフト体験コーナー」では、手形・足形アートを行い、うちわに自分の手足を使って絵を描くことを実施。子どもたちが多く参加し、中高生が作り方を優しく教える姿が見られました。「フォトスポット製作」では、どうすれば「映える」スポットになるかデザインを考え、材料を購入し木材や段ボールを組み立てて製作。飾りつけも協力して行い、夕方には多くの参加者がその前で写真を撮っていました。「レモネードスタンドプロジェクト レモネード販売」は小児がん支援を目的とし、売上金の一部を支援団体に寄付するという活動ですが、活動のねらいをしっかりとPRし、ほぼ完売することができました。第1弾の活動を通して中高生たちが「どうすれば、参加者の方々から楽しんでもらえるか」という視点をもってイベントを企画・運営するができるようになったことに大きな成長を感じました。次は第2弾に向けて話し合いを進めていきます。中高生たちに更に力を付けてもらえるよう事業を展開していきたいと思えます。(担当:櫻井)



庄内地区第2回家庭教育支援フォーラム

## 相談に込められた「心の声」をきく

8月31日(木)に庄内地区第2回家庭教育支援フォーラムを開催しました。講師は、ごつと助産院院長・思春期保健相談士・助産師・県家庭教育アドバイザーの後藤敬子先生です。「助けて…心の声がきこえますか?~悩み相談から見えたわたしたちにできること~」と題して、後藤先生のもとへ実際に届く相談内容を紹介していただきながら、講演してくださいました。

「悩み相談の際は、すぐに解決を求めず、思いを吐き出させることが大切」だそうです。相談者である本人が答えをすでに決めている場合が多いというお話は、貴重な学びとなりました。

グループワークでは、相談をする役と相談される役に分かれてのロールプレイをしました。相談に込められたメッセージである「心の声」を感じ取る体験の場です。実際の相談内容をもとに、相談者は何に悩み、どんな助けを求め、これからどうしていきたいのかを考えながら、ロールプレイに挑戦しました。参加者の皆さんは、相談者の悩みを想像し、相談者に寄り添い、自分の立場でできることを考えながら、ワークに取り組みました。グループや全体で共有し、理解が深まりました。

参加者からは「相談される機会があれば、ぜひこの研修を生かしていきたい」「『5つのあ(愛する・焦らない・慌てない・あきらめない・安心)』が勉強になった」といった感想が寄せられています。相談に込められた「心の声」をきくために大切なことを学びました。(担当:高橋)



スタートコーチ(スポ少)養成講習会

## 子どもたちのために!スポーツの指導スキルを学ぶ



9月23日(土)に三川町のなの花ホールにてスタートコーチ養成講習会を開催しました。この講習会は、スポーツ少年団の指導者として活動するための資格取得を目的として行われます。講義4コマとグループワーク、最後に検定試験と朝から夕方までの1日の研修会でした。講師は平賀振一郎先生、進藤享先生、佐々木康幸先生、大内新作先生の4名です。「ジュニア期のスポーツ指導」「安全なスポーツ環境の整備」などより良い指導ができるように学びを深めました。

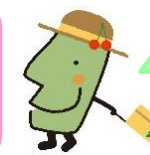


グループワークでは「スポーツ少年団に入団する団員や保護者は、スポーツ少年団に何を求めて入団するか?」というテーマで話し合いました。「スポーツの技術」「運動の楽しさ」「友達づくり」「礼儀」「社会性」「人としての成長」など、様々な意見が出されました。各グループから出された意見をまとめ、全体で共有しました。それぞれの立場で子どもたちのために生かしてもらえることを願っています。

スポーツは多様化しており、子どもたちや保護者が求めるものは多岐にわたっていることを改めて学ぶことができました。子どもたちだけでなく指導者も共に一歩前へ進む良い機会となったと思います。今後も研修会がありますので是非ご参加ください。(担当:小関)



庄内教育事務所 社会教育課  
【公式】Instagram  
各種研修会、事業等の情報をお届けします!



庄内地区社会教育情報  
ホームページはこちら!➡

